

学童保育の充実・強化に積極性が必要では

佐藤 正利 議員



新築された水田小学校学童保育所

問 学童保育は、核家族化、共働き、ひとり親家庭の増加や地域における子供たち

の安全確保において需要が増加し、行政への期待が益々高まっている。
市長はマニフェストで、運営費を増額し、保護者の負担を軽減する考えを述べているが、多くの課題を抱えた厳しい運営を余儀なくされている学童保育の現状をどう認識しているか。
市長 放課後の子供たちが安全に過ごせる場所として、学童保育は非常に大事な役割を果たしていると思う。学童保育所で児童が安心して生活ができるよう、平成22年度予算で委託料の増額を予定している。今後とも学童保育の充実に向けて努力して行く所存だ。

問 筑後市学童保育所連合会が結成された。行政側として連合会が目指す質の向上をどう図るのか。
福祉事務所長 学童保育事業の実施主体は筑後市である。定期的に開催される会議に出席し、要望等を伺い連携していきたい。

市民の健康増進への取り組みの考えは

問 市民の健康に対する関心は高く、多くの市民がラジオ体操を初め散歩、ジョギング等を通じて健康維持に努めている。マニフェストで述べているラジオ体操の普及をどう図るのか。
市長 平成25年度までに30地区を増やしたい。
社会教育課長 平成22年度中に普及の推進体制を確立し具体的な取り組みを進めて行きたい。

問 介護予防拠点施設の整備促進の考えはないのか。
市長 北部での拠点施設整備は今後の課題であり、検討していく。

論語の素読会で筑後の人づくりを

田中 親彦 議員

問 戦後教育のひずみか、子供をも巻き込んだ凶悪な犯罪が後を絶たない。国の将来像も示さず選挙政策だけの、信なき国の政治家が国民に追い打ちをかけている。学校での人づくり、復活した道徳教育の現状は。

また道徳の時間に論語の素読会は持ち込めないか。
市長 教育は国の根幹をなすもの。論語を教材に、校区コミュニティの中にも素読会を、の話は両部局の関係者と協議し前に進める。

問 道徳教育は、道徳教育は自発的に善の方向へ導く自己の内面的な意思を育てるもの。学校が独自の重点目標を定めて取り組み、生活習慣を定着し相手への思いやりや感謝の気持ちをもち、約束を守り命の尊さを理解し、自他の命を尊重する人づくり教育となっている。素読会といえども内容とか教える点とか、教師が理解しないことには扱えない。今すぐは厳しい。

学校教育課長 道徳教育は

「道徳的価値」という。道徳的心情とか意欲とか判断力とか態度とか実践力を培うと言うのが道徳で、戦前の教育勅語の12の徳目と大きくかけ離れてはいない。道徳がどのと言われる発端は、日本国憲法の第3章、国民の権利及び義務の中で、権利は19で自由は9つもあるのに対して、その反対の義務と責任は3つずつしか出てこない。ここに今日の風潮の根幹が起点があるかもしれない。

論語をある程度勉強して先生が授業で使えるところは、今の世の中のこれからというところに、学校で使う分については、なんら問題はない。

子どもたちの未来へ帝王学を

教育長 現在学校での教え

は「道徳的価値」という。道徳的心情とか意欲とか判断力とか態度とか実践力を培うと言うのが道徳で、戦前の教育勅語の12の徳目と大きくかけ離れてはいない。道徳がどのと言われる発端は、日本国憲法の第3章、国民の権利及び義務の中で、権利は19で自由は9つもあるのに対して、その反対の義務と責任は3つずつしか出てこない。ここに今日の風潮の根幹が起点があるかもしれない。



道徳の副読本「心のノート」